

竜王高原の散策

長野支部 岡部 光利

八友会長野支部行事の一つとして、六月二十日に会員九名が参加して「竜王高原の散策」を行いました。

梅雨時と云うこともあったのだが、北信濃の珍味「竹の子(俗称=根マガリダケ、学名=チシマザサ)料理」を満喫するには、この時期が最適なので催行する運びとなりました。

雨の心配もなんのその、当日は快晴に恵まれ、小鳥がさえずり、新緑の萌える高原の澄み切った空気の中で、心地良い汗を流しながら、散策と蕨採りを楽しみました。収穫は人によりそれぞれ(よきにご想像下さい)。中にはすぐに引き返し大浴場でゆっくり、という人もおりました。

午後〇時半、風呂上りのビールで 乾杯！ いよいよメインの懇親会が始まり、飲み放題、歌い放題、杯を交わすほどに、若かりし頃の社内の事件、出来事、思い出等が飛び交い、楽しい「あっと」いう間のひと時でした。気心の知れた者同士が更に親睦を深められたことと思います。帰路の送迎バスの中で「つわものども」はどんな夢を見たのでしょうか。



参加者氏名(敬称略)左上から

丸山一男・池田國男・
近藤漢三・上原昇
工藤紀千蔵・石川仁三
吉原輝夫・藤沢深雪
岡部光利